



**BEDIENUNGSANLEITUNG
USER MANUAL**

BT-COM
PROTOS
integral

Stand: 01.03.2020

日本語訳

< 2023 年 6 月現在 >

目次

はじめに	3
パッケージ内容	4
コントロール	5
基本	6
理想的な周囲の騒音抑制	7
音域への影響	7
BT-COM® インターコムネットワークの動作原理	7
接続	8
新しい Protos® インターコムネットワークの設定	8
既存の Protos® インターコムネットワークの日常的な使用	10
Bluetooth 対応機器とのペアリング	11
アクティブな Protos® インターコムネットワーク内の電話通話	12
2 台目のスマートフォンなどの追加機器との接続	13
取付方法	14
Protos® インテグラルへ BT-COM マフの取付	14
充電	15
バッテリーの充電	15
クリーニング	16
BT-COM のクリーニングとケア	16
アプリ	17
Protos®Control APP	17
Android 用 Protos®Control	17,18
IOS (iPhone) 用 Protos®Control	17,19
FAQ	20
よくある質問	20
MEMO	23
保証について	26
お問い合わせ	28

はじめに

Protos® BT-COM をご購入いただき、ありがとうございます。

BT-COM は、Protos® インテグラル ヘルメットまたは Protos® ヘッドセットに装着し、Bluetooth 携帯電話のハンズフリーキットとして使用したり、Bluetooth 対応のオーディオ機器から音を受信することができます。また、インターコムを介して最大 3 人の他の BT-COM ユーザーと会話することもできます。

本機のすべての機能をご利用いただくために、以下の説明をよくお読みください。下記の QR コードをスキャンすることで、BT-COM 使用方法の動画を見ることができます。

BT-COM には、以下の機能があります。

- 自分を含む 4 機までインカム通話
- Bluetooth 対応ヘッドセットなどのデバイスに対応
- 携帯電話
- オーディオ機器
- GPS ナビゲーション機器
- Bluetooth 対応インカム（最大通信距離：600 m ＊）
 - ※1 使用する環境による。
 - ※2 4 機がそれぞれ中継地点となる。
- HD 品質のクリアで自然なサウンド
- EN352 に準拠した聴覚保護（遮音材を使用した機器の場合）
- 自己組織化、自己修復型インカムネットワーク：参加者が退出した場合、ネットワークは自動的に再構築されます。
- iOS (iPhone) および Android 用スマートフォンアプリ



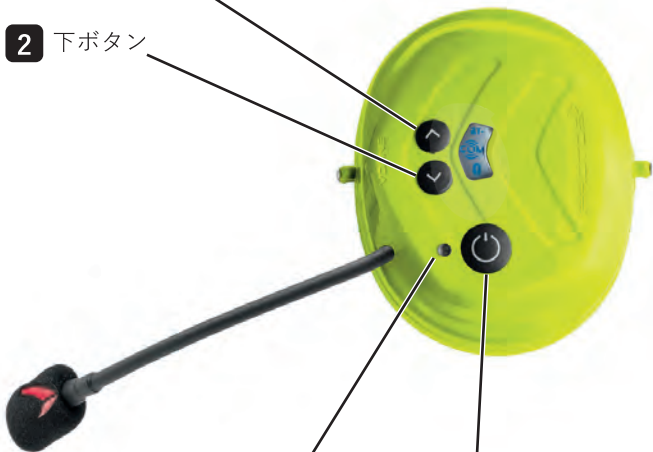
パッケージ内容



コントロール

1 上ボタン

2 下ボタン



3 LED

4 マルチファンクションボタン

基本

電源オン

マルチファンクションボタン (4) を押します。

上昇信号が聞こえ、LED (3) が 2 秒ごとに 2 回赤く点滅します。

ボリューム+ / -

音量を上げるには上ボタン (1) を、下げるには下ボタン (2) を**短く**押してください。短い確認音が鳴ります。クリックするごとに音量が 1 段階ずつかわります。最大音量または最小音量に達すると、長い信号音が聞こえます。

ミュート

マイクをミュートにするには、マルチファンクションボタン (4) を**短く**押します。ミュートになると、音が鳴ります。再度押すと、マイクが有効になります。この機能は、通話中または Protos® インターコムネットワークの場合にのみ適用されます。

ネットワークへのアクセス

Protos® インターコムネットワークから BT-COM を切断するには、上ボタン (1) を約 **3 秒間**押します。下降信号が選択を確認します。再接続するには、もう一度上ボタン (1) を押すと、確認のための上昇信号が鳴ります。

電源オフ

マルチファンクションボタン (4) を信号が聞こえるまで**長く**押します。LED (3) が 2 秒間赤くに点灯した後、消灯します。

理想的な周囲の騒音抑制

本製品の開発における大きな目標の一つは、干渉のない通信を実現することでした。指向性マイクの使用と内蔵のノイズキャンセリング機能によって、通信時の干渉ノイズを効率的に低減しています。

最適な通信のためには、マイクをできるだけ口元に近づけてください。

赤いロゴは外側に指し、マイクの首の黒い突起は口の方に向けてください。

このようにして、特殊な指向性マイクは、周囲の不快なノイズを拾うのを防ぐために最適に配置されています。

音域への影響

電波の範囲は、木や電線、湿地などの周囲環境だけでなく、人間の体によっても低下します。これは、電波が水（人体、雨、木など）に吸収されるためです。

このように、BT-COM の無線範囲は、頭の位置によって影響を受けます。

インターコムネットワークは、端末機器を接続するたびに電波の届く範囲が広がるように開発されています。

BT-COM® インターコムネットワークの動作原理

最初のペアリング（8 ページ）の後、最大 4 つの Protos® BT-COM イヤーマフが自動的にインターコムネットワークにリンクされ、すべての参加者が相互に通信できるようになります。すでにペアリングされている機器がネットワーク範囲内に入ると、自動的に統合されます。

上ボタン (1) を押すと、接続と切断が加速されます。

機器がネットワークの範囲外に出ると、リンクが外され、繋がりがなくなったリンクは自動的に閉じられます。

リンクされた各機器の間では、最大 250m の範囲での通信が可能です。

通信範囲は合計されますが、それでも前述で説明したように、周辺要因の影響を大きく受けます。

新しい Protos® インターコムネットワークの設定

最大 4 機の BT-COM を接続するには、以下の手順を一度実行してください。

1.) すべての BT-COM の電源を入れます

2.) 機器 1 のペアリングモード開始

マルチファンクションボタン (4) と上ボタン (1) を同時に押します。

LED (3) が赤緑に交互に点滅します。

3.) 機器 2 のペアリングモード開始

マルチファンクションボタン (4) と上ボタン (1) を同時に押します。

LED (3) が赤緑に交互に点滅します。機器 1 とのペアリングが開始されます。

数秒後、LED (3) が紫色に変わります。

1 分後、LED (3) が緑色に点滅し、ペアリングが成功したことを確認します。

4.) 機器 3 と機器 4 のペアリング

機器 3 をネットワークに接続するには、上記の手順を機器 2 と機器 3 で繰り返します。

機器 4 をネットワークにペアリングするには、機器 3 と 4 で同様に行います。

Protos® インターコムネットワークの日常的な使用方法については、10 ページを参照してください。

注意：最初のペアリングには時間がかかる場合があります。

その後、機器はお互いを認識し、接続はより速く構築されます。

4 機でペアリングする場合の操作手順



機器 1

LED が緑色に点滅します
(1 回 / 秒)

機器 2

LED が緑色に点滅します
(2 回 / 秒)



機器 4

LED が緑色に点滅します
(1 回 / 秒)

機器 3

LED が緑色に点滅します
(2 回 / 秒)

※緑色に光るとペアリング完了のサインです。

既存の Protos® インターコムネットワークの日常的な使用

既存の Protos® インターコムネットワークにおける BT-COM の日常的な使用方法。

1.) すべての BT-COM の電源を入れます

すべての BT-COM でマルチファンクションボタン (4) を **3 秒間**押します。

上昇信号が鳴り、LED (3) が 3 秒ごとに 2 回赤く点滅します。

2.) 既知のネットワークへの接続

すべてのイヤーマフを接続するには、上ボタン (1) を **2 秒間**押します。ここでは、イヤーマフの順番は関係ありません。LED (3) が緑色に点滅します。

注意： 前回のペアリング以降に「リセット」を実行した場合、ネットワークを再度設定する必要があります。これを行うには、すべての機器をリセットし、「接続 - 新しい Protos® インターコムネットワークの設定」(8 ページ) の手順に従ってください。

3.) BT-COM 機器をネットワークから切断

機器をネットワークから切断するには、下降信号が鳴るまで上ボタン (1) を **約 3 秒間**押します。これで機器はネットワークから切断されました。

再接続するには、上昇信号が鳴るまで、もう一度上ボタン (1) を押します。

4.) ミュート

マルチファンクションボタン (4) を **短く** 押すと、BT-COM がミュートになります。下降信号が聞こえてきます。ミュート機能を無効にするには、もう一度マルチファンクションボタン (4) を **短く** 押してください。

Bluetooth 対応機器とのペアリング

BT-COM を携帯電話や MP3 プレーヤーなどの Bluetooth 対応機器と接続するには、次のように操作します。

1.) マルチファンクションボタン (4) を押して、BT-COM の電源を入れます

2.) 携帯電話の Bluetooth が有効になっていることを確認してください

3.) BT-COM 機器とのペアリングを開始します

マルチファンクションボタン (4) と上ボタン (1) を同時に押します。

LED (3) が赤 - 緑に交互に点滅し始めます。数秒後、Bluetooth 機器のディスプレイに「Protos® BT-COM」と表示されます。接続を確認します。

ペアリングが成功すると、LED (3) が青く 2 回周期的に点滅します。

4.) 着信電話の受信と拒否

BT-COM で着信に応答するには、マルチファンクションボタン (4) を**短く**押しします。着信を拒否するには、マルチファンクションボタン (4) を**3 秒間**押しします。

5.) リダイヤル

マルチファンクションボタン (4) を**短く**押すと、最後にかけた電話番号にリダイヤルできます。

アクティブな Protos® インターコムネットワーク内の電話通話

1.) 電話の応答

着信に応答するには、マルチファンクションボタン (4) を**短く**押します。

注意:あなたのBT-COMはProtos® インターコムネットワークから切断されます。

2.) 電話の着信拒否

着信を拒否するには、マルチファンクションボタン (4) を**3 秒間**押します。

Protos® インターコムネットワークへの接続は維持されます。

3.) 通話の切断

電話を切るには、マルチファンクションボタン (4) を**3 秒間**押します。

通話終了後、自動的に Protos® インターコムネットワークに再接続されます。

4.) 音声アシスタント

マルチファンクションボタン (4) を 2 回押すと、スマートフォンの音声アシスタントを起動することができます。

緊急時の注意事項：お客様の安全を第一に考えております。

そのため、危機的状況や緊急時には、電話をかけた後、音楽を聴いたりしないようにお願いします。

2 台目のスマートフォンなどの追加機器との接続

セカンドデバイス機能とは、2 台目の携帯電話と BT-COM をペアリングする機能です。これにより、プライベート用の電話と仕事用の電話など、2 台の携帯電話での着信・発信が可能になります。また、電波状況の良い地域であれば、無線接続の代わりに長距離の電話会議を設定することも可能です。

- 1.) お使いのスマートフォンに最新版のアプリがインストールされているかどうかを App Store で確認してください。その後、Protos® Control App で、BT Com に最新のソフトウェアがインストールされていることを確認できます。
- 2.) BT-COM の電源が入り、最初の機器とアプリが接続されていることを確認します (p.18、19 参照)。
- 3.) ペアリングした 1 台目の機器の Protos® Control App から BT-COM を選択し、「additional device (Second Device Setting)」のタイトルを選択します。そこにある選択メニューで「mobile device (Mobile)」を選び、2 台目の携帯電話のペアリングモードをオンにして、ペアリングボタンを押します。音声プロンプトで「second mobile connected」と表示されます。
- 4.) 下キーを **3 秒間** 押すことで、「primary mode」と「second mobile mode」を切り替えることができます。BT-COM が「primary mode」のときは LED は点滅し、「second mobile mode」のときは LED は点灯します。上ボタンを **3 秒間** 押すと、Protos® インカムネットワークに戻ります。

周囲の騒音が大きい場合は、ミュートボタンを PTT ボタンとして使用するオプションがあります。PTT モードは、アプリの「Intercom (BT-COM Network settings)」というタイトルで有効にすることができます。

注意： インターコムネットワークに入っている間は、最初の機器への着信しか聞こえません。プライマリーモードでは、接続されている機器の数が LED の点滅で表示されます。

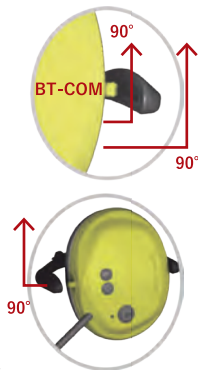
取付方法

Protos® インテグラルへ BT-COM マフの取付

BT-COM マフを Protos® インテグラルに正しく装着するには、以下の手順に従ってください。

- 1.) 左側のイヤーマフをアタッチメントアーム対して 90° の角度に回転させて Protos® インテグラルから取り外します。イヤーマフはこの 90° の位置で、サイドアタッチメントアームを押してイヤーマフから離すことでのみ取り外すことができます（右図参照）。

注意：無理な角度で取り外すと、BT-COM とアタッチメントアームを結合させる留め具部分が破損してしまう恐れがありますのでご注意ください。



- 2.) 今度は逆の手順で BT-COM を挿入します。アタッチメントアームに 90° の角度で挿入します。その後、イヤーマフを回転させてまっすぐの位置にします。
- 3.) アタッチメントアーム内のイヤーマフを上下に押すことで、BT-COM の耳へのフィット感を調整することができます。
- 4.) BT-COM のバッテリーを充電するには、BT-COM のイヤーマフを 90° の角度に回転させ、サイドのアタッチメントアームを押して外します。

Protos® インテグラルヘルメットに BT-COM を装着している場合は、3通りの配置ができます：操作位置、通気位置、収納位置です。通信は操作位置でのみ機能しますのでご注意ください。

注意：BT-COM USB は充電専用です。BT-COM USB を Protos® インテグラルに装着することは絶対に避けてください。

バッテリーの充電

BT-COM にはリチウムイオン電池が搭載されており、駆動時間はスタンバイ時で 3～5 日間、Protos® インカム動作時で最長 10 時間となっています。

駆動時間は寒冷地などの周囲の環境に左右されます。バッテリー残量が少なくなると、LED が赤く 6 回点滅し、60 秒ごとに信号音が鳴ります。

BT-COM のバッテリー充電状況は、「Protos® Control App」でいつでも確認することができます。

バッテリーを充電するには、「FRONT」のラベルが通信イヤーマフのボタンと同じ側になるように、通信イヤーマフを BT-COM USB に置きます。

充電中は、LED が赤く点灯します。

充電が終了すると、BT-COM はトリクル充電に変わり、LED は緑色に変わります。バッテリーを長期間使用していない場合、充電用電子機器が速やかに反応しないことがあります。

Protos® Bluetooth 電子機器は、深く放電したバッテリーを回復しようとするように設計されています。充電制御ライトは、バッテリーが充電のために再起動するのに必要な時間だけ点滅します。

最適な出力を得るためには、バッテリーを完全に充電する必要があります。

充電時間は、最小充電で約 30 分、完全充電で約 1.5 時間です。

注意： 浸水を防ぐため、充電前には必ず BT-COM インサートパッドとパッドを取り外してください。
バッテリーが熱くなった場合は、それ以上機器を使用せず、一度販売店にお問い合わせください。

クリーニング

BT-COM のクリーニングとケア

湿気や汗は、BT-COM の電子機器に悪影響を及ぼします。使用後はデバイスの乾燥に注意してください。そのためには、以下の手順を実行してください。

1.) イヤーマフを手でしっかりと持ち、人差し指と中指をパッドの側面に引っ掛けて、パッドと BT-COM インサートパッドをイヤーマフから取り外します（右図参照）。しっかりと引っ張ることで、パッドを取り外すことができます。



2.) BT-COM インサートパッドを取り出し、きれいな水で洗い、完全に乾かします。

3.) BT-COM を使用していない場合は、開いた状態で放置してください。

4.) BT-COM のバッテリーを充電するには、BT-COM のイヤーマフを 90° の角度に回転させ、サイドのアタッチメントアームを押して外します。

注意：パッドと BT-COM インサートパッドは、適切な遮音機能を確保するために、6 ヶ月ごとに交換してください。

BT-COM に必要なのは、適切なケアだけではありません。Protos® インテグラルヘルメットのメンテナンス方法も合わせてご参照ください。



PROTOS® の正しい
お手入れ方法を紹介した動画

Protos® Control APP

Protos® インテグラル製品群は、継続的に開発され、お客様のために最適化されています。お客様の BT-COM を最新の状態に保つ機会を提供するために、専用のアプリが開発されました。

このアプリを使って、デバイスのさまざまな機能をご確認ください。
どうぞ Protos® の世界をお楽しみください。



Android 用 Protos® Control (Samsung, Sony, etc.)

Google Play から Protos® Control App をダウンロードしてください。

Protos® Control App を BT-COM で使用するためには、まずスマートフォンとペアリングする必要があります。(p18 参照)



無料の Protos® Control
Google Play



iOS (iPhone) 用 Protos® Control

App Store から Protos® Control App をダウンロードしてください。

BT-COM を ios (iPhone) とペアリングした後、このアプリで再度 BT-COM をペアリングする必要があります。(p19 参照)



無料の Protos® Control
App Store

注意：BT-COM のソフトウェアとアプリを定期的にアップデートすることで、BT-COM の拡張機能を利用することができます。アプリの「Update」タイトルでは、利用可能なアップデートが通知され、インターネットに接続されている場合はすぐにダウンロードすることができます。
アップデートには数分かかることがありますので、ご了承ください。

アプリ



Android 用 Protos® Control (Samsung, Sony, etc.)

1. 開始画面

BT-COM をスマートフォンとペアリングします。(p11 参照)

BT-COM とスマートフォンがペアリングされていない場合は、「No connected device」の画面が表示されます。そこで「OK」を選択して Bluetooth 設定画面へ進むことで接続することもできます。(右図参照)

表示された接続済みの BT-COM 端末をタップして続行します。



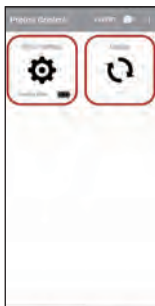
2. 情報 / 更新

このメニュー項目は、接続済み端末の詳細な情報をお知らせします。右上の「EXPERT」タイルを有効にすることで更にさまざまな機能を使用できます。(p13 参照)(右図参照)

更新

「Update」のタイルを選択します。そこでは、BT-COM のバージョンを最新の状態にすることができます。

接続されている端末が最新の場合は「You Device is up to date」と表示されます。





iOS (iPhone) 用 Protos® Control

1. 開始画面

はじめに BT-COM を ios (iPhone) とペアリングし、再度アプリでも下の「Scan for BT-COM device」を選択してペアリングします。(p11 参照) (右図参照) ペアリングされていない場合、「Device not found!」の画面が表示されます。

表示された接続済みの BT-COM 端末をタップして続行します。



2. 情報 / 更新

このメニュー項目は、接続済み端末の詳細な情報をお知らせます。「2ND DEVICE」タイルを選択し、その選択メニューから「Radio」や「Mobile」を選択することで、さまざまな機能を使用することができます。(p13 参照) (右図参照)

更新

「UPDATE」のタイルを選択します。そこでは、BT-COM のバージョンを最新の状態にすることができます。



接続されている端末が最新の場合は「No new update available」と表示されます。

よくある質問

1.) 自分の BT-COM が、他の BT-COM とペアリングできない。

他の機器とのペアリングや検出に問題がある場合は、インカムネットワーク内のすべての BT-COM を初期設定（リセット）にすることをお勧めします。

マルチファンクションボタン（4）と下ボタン（2）を同時に **3 秒間** 押すことで行うことができます。LED（3）が緑と赤に点滅します。

注意： インカムネットワーク内の全ての BT-COM 機器をまとめてリセットする必要があります。BT-COM のアドレスは他の機器にも保存されています。1 つのデバイスだけがリセットされると、ネットワーク内でのコンフリクトの原因となります。また、リセットしても機器間の通信距離は長くなりません。

2.) 4 台以上の機器を接続することは可能ですか？

理論的には、4 台以上の機器をペアリングすることができます。しかし、5 台以上の動作保証とサポートはいたしかねます。予めご了承ください。

3.) アプリで接続中の機器を削除するにはどうすればいいですか？

メイン画面の接続中の機器欄を数秒押すと、ゴミ箱マークが表示されます。

それを選択すると、アプリから選択した機器が削除されます。



4.) BT-COM の充電が出来ません。

- BT-COM USB に機器が正しく接続されているか確認して下さい。(p15 参照)
- BT-COM 本体と BT-COM USB が接触する良好な箇所を確認して下さい。
- 別の USB 充電器で充電してみてください。
- バッテリーが完全に空になっていた場合、LED が赤く点滅して充電を示すまでに数分かかることがあります。(p15 参照)

5.) 通信中にノイズが入ります。

- マイクフォンパッドを外し、埃の有無を確認してください。ある場合は、息を吹きかけ、やわらかい布でゴミを取り除いてください。
- アプリ (Protos®Control APP) から BT-COM のバージョンを確認し、最新の状態でなければ更新して下さい。(p18、19 参照)
- 使用環境や距離によってノイズが入ることがあります。(p7 参照)

6.) 午前中は問題ないけれど、午後になると聞こえが悪くなる。

- マイクフォンパッドが湿っていないか確認してください。湿っていた場合は、マイクフォンパッドを外して乾燥させるようにして下さい。

7.) BT-COM は防水ですか？

BT-COM は生活防水のみです。完全防水ではないため、雨天時の使用はお控えください。使用後は機器を乾燥させるように注意して下さい。(p16 参照)

8.) BT-COM のアップデートはどのようにすればいいですか？

アプリ (Protos®Control APP) によって、BT-COM のバージョンを最新の状態にすることができます。(p18、19 参照)

* 当製品は携帯電話などと同じ精密機械のため、定期的にシステムの更新が必要です。お手数ですが、ご購入後や不具合の際は必ずアプリに接続し、本体が最新のバージョンであることをご確認頂き、最新でない場合は、アップデートをしていただきますよう、お願い申し上げます。

9.) BT-COM のバッテリーの寿命はどのくらいですか？

バッテリーの寿命は2年程度（保証期間は1年）です。使用していてバッテリーの減りが早いと感じたら交換のタイミングです。弊社(株式会社ファナー・ジャパン)にてバッテリー交換（有料）をします。ご希望の方は、お問い合わせ下さい。

10.) BT-COM のバッテリーの減るスピードが早い。

バッテリーが1時間程度で70%とアナウンスされても、基本的には正常な状態です。バッテリーは天候や気温にも左右されます。しかし、あまりにもバッテリーの減りが早いと感じる場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

11.) BT-COM の充電が完了し、【赤】から【緑】ランプに代わって、すぐに、また充電すると、【赤】ランプになる

それは正常な状態です。バッテリーが故障しているわけではありません。その状態を充電が上手くされていないと判断し何度も充電する行為（追い充電）は、逆にバッテリー（リチウムイオン電池）に負担がかかり、故障する原因となります。

12.) BT-COM のバッテリーが膨張している。

バッテリー（リチウムイオン電池）の膨張が確認できた場合は、ご使用を控えて下さい。そのままにしておくのは大変危険ですので、早急に弊社(株式会社ファナー・ジャパン)まで返送して下さい。

*膨張した状態で無理に使用を続けた場合は、安全を保証することが出来ません。ご注意ください。

13.) BT-COM を購入してから長期間（1年以上）放置しても大丈夫ですか？どのように保管すればよいでしょう？

長期間ご使用にならない場合も、月に1度は必ず電源を入れ、ペアリングや充電等の動作確認をして下さい。バッテリー（リチウムイオン電池）は、全く使用しない場合も少しずつ消耗します。長期間放置して過放電状態（充電0%）が続くとバッテリーの劣化を早め、故障する原因となる可能性がございます。

また、満充電（充電100%）や過放電（充電0%）の状態でも保管する場合も、バッテリーが劣化する可能性がございますので、それらの状態は避けて保管されることをお勧めいたします。

<メモ>

保証について

<保証期間>

BT-COM 各部品の保証期間については、商品お買い上げ日より下記の通りです。

プリント基板	1年間
マイク	6ヶ月間
バッテリー	1年間
スピーカー	1年間
カプセル	1年間

年 月 日

<シリアルコード>

※この取扱説明書及び保証書を大切に保管して下さい。

不具合が生じた際にこのシリアルバーコードが必要になります。

<当製品の保証について>

当社の製品は、最新の技術要件に基づいて製造および試験されています。
CE マーキングの詳細については、PROTOS GmbH お問い合わせください。

この機器は、最新の RoHS 指令に準拠しています。環境に配慮して、この機器を家庭ごみではなく、電子廃棄物処理施設を通じてのみ廃棄してください。

当社は、ISO 9001:2015 に基づく認証を受けています。この規格に準拠して、当社は一貫して高い仕上がりを保証するための品質管理システムを維持しています。これにより、私たちの仕事、つまりお客様の製品が可能な限り最高の品質であることを保証することができます。

お客様には、欧州の法律に基づき、電子機器の 1 年間の保証を提供しています。欠陥のある機器は未開封のまま販売店に持ち込んで、欠陥の詳細を説明してください。許可なく機器を改造したり修理したりすると、保証は無効になります。また、水濡れによる損傷とバッテリー交換は保証対象外となります。ご要望に応じて、有償で消耗品の交換を承ります。取扱説明書の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理とさせていただきます。

修理および交換の場合、弊社（株式会社ファナージャパン）にて商品の検品を確認させていただきます。交換品につきましては、在庫状況によりお届けにお時間がかかる場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ

PFANNER®

BT-COM

PROTOS®
integral

運営会社	株式会社 ファナー ジャパン
住 所	〒069-0215 北海道空知郡南幌町南 15 線西 22
電話 番号	011-807-5454
FAX 番号	011-807-0149
E - m a i l	info@pfanner-japan.com
Facebook	https://www.fb.com/pfannerjapan/
Instagram	https://www.instagram.com/pfannerjapan/
L I N E	@uji7648k

pfanner-japan.com

PROTOS GmbH | Herrschaftswiesen 11 | 6842 Koblach - Austria | T: +43 (0) 595050-411 | office@protos.at

Subject to printing and typesetting errors. A-6800 Feldkirch District Court.